

学び方が分かるまで

# 茗溪予備校 ガイダンス

一貫教育で鍛える受験力

## はじめに

### 「自ら学ぶ力」と、しっかりした受験力を身につけていきます

「自ら学ぶ力」とは、自立した学習姿勢のことです。

「自立」とは「自分以外のものの助けなしで、または支配を受けずに、自分の力で物事をやって行くこと」

(岩波国語辞典)とあります。茗溪予備校では1対1や2対1と称する個別ではなく、

最大6人までのゼミ指導のなかで、自分のあたまで物事を理解し解決する対話型の訓練を行っています。

社会にでても挨拶がきちんとできない人間や、指示待ち人間を作りたくはありません。

自立した学習姿勢は、自立した生活習慣に支えられています。

#### 「学び方」が身につくまで

「学び方」は絵に描いたお題目ではありません。英語や数学など個々の教科の学び方は、自分なりのやり方がしっかり身について初めてものになったと言えます。担当講師とのやり取り(対話)を通して教科ごとの学習のコツをつかんでいきます。理想の教師像は、ただ生徒が学習している姿をだまっていっている、教える達人の姿かもしれません。

#### 個々に合わせたオーダーメイドのカリキュラム

私たち茗溪予備校の講師は、長い経験のなかで蓄積してきた膨大なデータベースのなかから、生徒の実力を見極め教材を個々に作成しています。原則として販売されている参考書や問題集は使いません。自前の教材を日々編集したものを使います。生徒の学力の伸びはさまざまです。その伸びに合わせて一歩先を目指します。進むならことん進み、分かるまで復習する。それが私たちの「学び方」です。

#### 「大学入試共通テスト」にも対応できる真の学力

単なる知識の絶対量ではなく、既に身に付けている知識の活用、図表や資料・会話文を読み取って、題意に沿って解いていく柔軟な適応力・応用力を問われるのが共通テストの最たる特徴です。

茗溪予備校の指導はトップダウンの指導ではありません。講師と生徒の会話、ときには議論を交えながら、どんな形式の問題にも太刀打ちできる真の学力を身に付けてもらいます。



## 指導方針

### 英語の指導方針

#### 徹底した先行学習と英検などへの取り組み

茗溪予備校では New Treasure や Progress in English などの教科書を使用している中高一貫校に通う生徒が多く学んでいます。これらの教科書は、一般的な検定教科書よりも、先取りした内容を扱っていて、第1巻を終了した時点ですでに英検3級、第2巻・第3巻の終了時点ではそれぞれ準2級・2級の受験が視野に入ってきます。

茗溪予備校の英語の指導は、一般的な検定教科書と比べても、常に先取りした学習を徹底していますので、実際には第3巻終了前に高校2・3年生レベルの範囲まで文法の学習を進めて、実際に2級を受験し、合格する生徒さんもたくさんいます。

また4技能試験にも対応しており、英語指導に熟知した講師陣が英検や他の資格試験への挑戦も積極的に支援しています。

#### プロ講師が個別対応

茗溪予備校では少人数の生徒たちに対して、教材作成能力まで備えたプロ講師が「学び方がわかるまで」を目指して指導を行っています。少人数ですのでレベルや進度においてより柔軟な指導が可能となっています。たとえば、同じ学校に通う生徒が2名いたとしても、全く異なる定期試験対策を行うことがあります。目標とする得点や苦手部分が異なれば指導が異なるのは当然のことです。これは、効率重視の一斉指導ではなしえないことです。また、最難関レベルの大学を目指す受験生には、試験項目にあれば英語小論文の添削指導を継続的にを行います。添削は基本的にその場でやり、通信教育のようなタイムラグをできる限りなくすとともに、よりハイレベルの小論文の書き方を目の前でアクティブに学んでもらうようにしています。これもカリキュラム厳守の大規模塾・予備校では不可能な指導です。プロ講師陣が個別対応をするからこそ可能な、ただ理解できるだけではなく、わかり方までわかっていく指導をぜひご体験ください。





## 指導方針

## 数学・理科の指導方針

## 中1～高1生

数学に限らず、中高一貫校に進学し、6年間学習を進めていくことは、将来の大学受験（一般入試・推薦AO入試を問わず）を迎えるにあたり、（環境・設備・友人・教材・指導者など様々な面で）極めて優位であることに間違いはありませんが、その優位さが故に仇となる「諸刃」の面も持ち合わせていることにも注意しなければなりません。

中高一貫校の生徒には、高校入試が課されない分、学習カリキュラムが早めに設定されています。所謂「高校受験組」に比べて、先の内容を学習できることは、それを十分に理解・習得できる能力のある層の生徒にとっては極めて優位に働きますが、苦手な層の生徒には逆効果になる危険性も孕んでいるのです。とくに数学は「積み重ねの学問」と言われていて、一度落とすと、それより先の内容の理解が困難となってしまいます。

中高一貫校に進学できた生徒ゆえ、それなりの質さは皆持っています。ある程度の説明で「分かって」しまう生徒もいますが、「分かる」と実際に「出来る」のには、大きな乖離があるのです。実際に多くの問題に接し、演習をしてみると、分かっているつもりでも、意外と出来ていないことに気付いたり、分からなかったことが出来るようになったりするのです。

茗溪予備校では、各中高一貫校のカリキュラム・教材・傾向に熟知した講師が、各生徒さん個々人の能力・現状に合わせて、「置き」のない充実した中高一貫校6年間の学習が円滑に送れるよう、全面的にサポート・指導しています。

## 高2～高3・受験生

茗溪予備校の受験指導は「授業」ではありません。その殆どが「演習」に充てられています。ただし「演習」と言っても、単に生徒に解かせて、最後に答えをさせる形式ではありません。演習中、生徒さんが解答欄に書く数式をリアルタイムに観察しています。「生徒さんと一緒に解く」と言った方がイメージし易いかも知れません。従って講師側が一方的に答えを提示することはありません。生徒さんが躓いている箇所を見つけたら、その周辺の類題や考え方・解決策のみを説明し、90%は自力で解かせるように心掛けています。ときどき想定外の解き方（正しいけれど効率的ではない解法）をする生徒もいますが、正しい限りは教えて見守ることもあります。正解が出た後、効率の良い（または見通しのよい）解き方を説明することで、より一層の理解が図れます。（しばしば、問題集の解説本などには、その編集の都合上、最も効率の良い解き方のみが書かれていて、それが却って不自然に映り、そこで学習が止まってしまうことがあります。）生徒が最も正しいと思った（地面〔生徒側〕から伸びた）道筋と、理想的な（天から降りる）道筋が1本に結びつくことで、揺るぎない本当の理解力が形成されるのです。

そして訓練された生徒になるとしばしば「〇〇の問題を演習したい」とリクエストしてくれるようになります。その場合、講師側が当該の問題そのものを提供することもあります。敢えて複数の問題を提供し、その中から難易度を生徒側に選別させて演習させたり、自学自習用として書籍類を紹介したりすることもあります。決して受身的ではない、能動的（アクティブ）な学習も茗溪の受験指導の特長のひとつです。

## 指導方針

## 国語の指導方針

## 現代文の指導方針

国語（とくに現代文）という教科は、ある意味すべての教科の基礎となるものであり、また生まれてから今までどう学んで来たか、社会や自然、他者などにどういう興味・関心を持って来たか、そうしたすべてが表れてくる教科です。一方で、ふだん本や新聞を読んでいない、社会の出来事（芸能やゴシップなどではなく）に関心を持っていない、言葉や表現に興味を持たない、そういった生徒さんが最近増えています。国語が苦手、現代文が解けないという生徒さんの多くはそうしたこれまでの生活、日々の積み重ねの結果です。ですから、その負の積み重ねの解消にはそれなりの処方箋が必要であり、むやみやたらに本を読めばよいといったものではありません。やはり効率的でバランスの良い学習を一定以上続け、当然覚えるべきものは覚えなければなりません。ただ、覚えるべきものは覚え、やるべきことをやって正しく指導を受けて学習を続けられれば、自学するよりははるかに効率的に力が付きます。茗溪予備校では、一斉授業のメリット・デメリット、個別指導のメリット・デメリットを熟知した経験豊富な講師により、生徒ごとの最適な指導を行っています。

## 古典の指導方針

古典分野の指導は、まず古文を先行させ時期を見て漢文を加えて指導していきます。古文は現代文に比べれば短期で実力がついていく教科です。苦手の原因の主たるものは、単語を覚えていない、文法が不確かである、主語がわからないの三つです。単語は300～400語を徹底して反復演習します。文法も、受講開始時に全体を見渡した上で、季節講習を中心に繰り返し徹底します。問題は主語の把握です。学校の古文の授業は（読めばわかるだろう的に）この点を案外おろそかにしています。英語の教授法にくらべ古文の指導法はあまり研究されていません。（参考書などでも、主語の把握にページ数を多く割いているものはまだ多くありません。）授業ではそうした主語の把握を重視しながら読解を進め、自分の力で古文をスイスイ読めるように指導していきます。

## 記述・論述力の強化

東大、京大、一橋大といった国公立大学や、早稲田大学の法学部（小問として一題出題）、津田塾大学などではこれまでも記述・論述問題が出題されてきました。（慶應大学では全学部で国語の代わりに小論文が出題されています）さらに早稲田大学政経学部で、近年中央大学法学部でも記述問題が出題されています。つまり、難関大学では読解力・思考力に加え記述論述力が求められています。



## 茗溪予備校の特長

### どの教室にも自習室が完備

予備校のゼミがない時でも、各教室に設けられた自習室を活用できます。  
自習室には大学受験用の過去問やいろいろな参考書・問題集が揃っています。



#### 1 限られた時間を自分で設計する

学習効果を最大限に上げるためには、それまでの学習方法に工夫を加える必要があります。部活動で忙しい中学生・高校生は、普段から指導のない日も学校帰りなどに茗溪予備校の自習室で宿題などに取り組むようにしましょう。また試験前は課題を決め、集中して取り組めば、自宅でやるより効率よく学習を進めることができるかもしれません。

#### 2 問題解決はできるだけ早く

分からない問題は、できるだけその日のうちに解決しましょう。講師に空いている時間があれば、質問もできます。また、いろいろなヒントももらえます。そうした対話を私たちは大切にしています。

#### 3 予備校の自習室は受験生の必需品

受験を控えた大学受験生は、学校が早く終わったときなど指導のない日でも、存分に自習室を活用してください。午後から夜遅くまで取り組んでいる生徒もいます。定期試験前の放課後やテスト中の午後から自習室を活用している生徒もいます。

## 通常指導とリンクした 年間3回の季節講習

春・夏・冬に行なわれる年3回の季節講習は、年間指導の一環として大変重要な役割を担っています。  
茗溪予備校の季節講習は、あなたに最適化された学習をするための講習です。

学習効果を最大限上げるため、季節講習は原則必修です。

#### 1 受講基準時間を設定

各季節講習には受講基準時間を設けてあります。

#### 2 受講日数・日程は一人ひとりの計画に合わせて決定

部活動や学校行事、旅行などの予定を聞き、実際の指導日程を設定します。

#### 3 指導内容は完全オーダーメイド

例えば先行学習をすることもできますし、英語や数学の苦手単元を集中トレーニングすることもできます。完全オーダーメイドであなただけのカリキュラムを作成します。以下のようにテーマを決めて学習を進めます。

1. 先行学習による実力養成

2. 定着しにくい内容の学習

3. 新学期でスタートダッシュ

## 英検等、各種資格試験への取り組み

### 英語資格試験対策室より

#### 英検・TEAP 指導 四技能対応

英語外部資格試験と大学受験との関わり合いが、以前よりも増して深くなりつつあります。また大学受験に限らず、これまで以上に「読む・聞く・書く・話す」の4技能すべてを評価することができる英検・TEAP等の英語資格試験（民間試験）の重要度はますます高まっていくでしょう。こうした英語資格試験の対策としてこれまでの「読む」練習と合わせて「聞く」「書く」「話す」能力を鍛える練習をバランスよく取り入れていくことが必須となります。茗溪予備校では英検・TEAPを中心とした英語資格試験対策を通常指導の中に取り入れています。リーディング対策として英文法や会話文問題・長文読解の演習指導、リスニング対策として過去問題等の演習、ライティング対策として和文英訳演習・自由英作文演習、スピーキング対策として英検・TEAPスピーキング試験のシミュレーション演習を行ないます。英語資格試験の種類に応じて小学生・中学生・高校生と幅広い年齢層に対応します。英検を例にとると、中学3年生までに英検2級・高校在学中に英検準1級の合格を基準として設けています。

#### 茗溪予備校が英語資格試験指導にこだわる理由

##### 理由1 英検 短期的な目標を見失わせないために

中高一貫校は、高校受験が無い分、目標を見失いがちになります。中3から高1の時期に、中高一貫校生がのんびりしてしまうことは避けたいものです。その意味で英検各級の合格を目指して学習を進めることは英語力向上のための絶好の機会になります。

##### 理由2 英検・TEAP と入試テストの出題内容の類似性

大学入試は文法や抽象的な英文を理解できるかより、日常生活に身近なものを問題として取り入れるようになっています。英検・TEAPへのチャレンジは将来の「大学入試共通テスト」の対策にもなるのです。茗溪予備校では中学3年生までに英検2級合格・高校1年生までに共通テストで7割を獲得・高校在学中に英検準1級に合格する基準を設けています。

##### 理由3 高まる英検・TEAPの重要性

英検・TEAP等の英語資格試験は大学入試新システムにおけるその役割においてますます重要な存在になっています。こうした英語資格試験は英語学習の進捗状況を客観的に判断する基準としての機能、そして受験準備の過程では、初級学習者から大学受験を控える高校3年生まで英語力向上のための格好の学習メソッドになるという機能も持ち合わせています。各種英語検定試験はこうした理由で今後中高生の間で必須のものとなります。茗溪予備校では英検・TEAPを中心とした英語資格試験対策を通常指導の中に取り入れます。

|     | 英検審査基準       | 茗溪英検基準   |
|-----|--------------|----------|
| 準1級 | 大学中級程度の英語力   | 高2～高3で取得 |
| 2級  | 高校卒業程度の英語力   | 中3～高1で取得 |
| 準2級 | 高校中級程度の英語力   | 中1～中3で取得 |
| 3級  | 中学卒業程度の英語力   | 小5～中1で取得 |
| 4級  | 中学2年終了程度の英語力 | 小4～小5で取得 |
| 5級  | 中学1年終了程度の英語力 | 小3までに取得  |

※茗溪基準学年で取得された方には表彰あり



## 茗溪予備校の授業風景

英語の場合

様々な学年、様々な学力の生徒たちとともに、  
個々の進度に合わせて、専任講師陣が  
個別対応の指導をいたします。

専任講師陣が一人ひとりの目標と現状の理解度などを見極めながら、  
毎回の指導内容へのフィードバックを実施します。説明や解説方法はもちろん、  
個々の学習状況に応じてオリジナル教材の作成や使用教材の組み換えを随時行い指導します。  
生徒が集中して効率的に学習を行うために、ムダのない的確な指導と  
豊富で良質な演習を提供します。

中学1年  
女子



進学校A 中学

学習目標

校内トップに入ること。

使用教材

新中学問題集

学習内容

定期試験で成果を出すための学習。新出単元の説明・解説を受け、関連する問題を解いている。

中学3年  
男子



大学附属B 中学

学習目標

先行学習を目標とし、  
英検などの検定試験に挑む。

使用教材

茗溪予備校オリジナル教材

学習内容

語法・語法の学習と長文読解演習がメイン。英検  
2級対策としてリスニング演習中。

専任  
講師陣

各生徒の目標と課題を見極め個別に指導を行う。  
生徒に合わせた問題の作成、単元やポイントの説明、問題演習中の  
コーチング、解説と質疑応答&定着の  
確認など。

※生徒人数によってはチューターが付く  
場合があります。

中学3年  
女子



進学校C 中学

学習目標

苦手意識の解消と成績向上

使用教材

NEW TREASURE STAGE2

学習内容

学校内容をさらに深く学習し理解を深める。基本文  
チェックや基本英文法の演習など。

高校2年  
女子



大学附属D 高校

学習目標

学校で一定の成績をキープすること

使用教材

NEW TREASURE STAGE4

学習内容

大学進学のために求められる成績を獲得するために、定  
期試験の対策をメインに行う。苦手分野の強化など。

高校3年  
男子



進学校E 高校

学習目標

志望校合格に向けた入試演習

使用教材

過去問演習・英作文添削

学習内容

大学入試に向けて基礎事項から応用まで生徒の能力に  
応じて、個別に対応。



## 一貫生英語

New Treasure (Z会)  
Progress in English(エデック) 他教科書対応

# 当該学年の学習内容を先行し、 大学受験にしっかり備える。 高1までに英検2級取得を目標とする。

※認定テスト対策を通常指導のなかに組み込んでいます。

茗溪予備校は New Treasure や Progress in English などの教材をいち早く基幹教材として取り入れ、一貫校に通っている生徒を対象とした指導を始めました。

これらの検定外教科書は第1巻完了時点で英検3級、第2巻で準2級、第3巻で2級が見えてきます。

茗溪英検基準はこれを指標に設定しており、現に多くの生徒が基準を満たしています。

指導の内容は各生徒の状況に合わせて設定します。また、多くの学校で採用している検定教科書にも十分に対応しています。

一貫生 英語  
5つの特徴

難関レベルの英語が身につく

学校での学習に対応できる

英検など資格試験に対応

リスニングにも  
ライティングにも対応

大学受験に必要な学習ができる

## 先行カリキュラム (英語の例)

週1回 120分

- 高1までに英検2級取得を目指すカリキュラムと指導
- 高1までに共通テスト7割を確保し、  
難関大学受験に備える

学校の成績で安定して高得点を取っている方は先行学習を行います。  
進度は学習指導要領を1年ほど先行しており、高校2年生までにGMARCH 合格レベルの英語力を身につけることを目標とします。

## ■各学年における標準進度

茗溪予備校の一般的な進度(＝進学校の進度)です。これをもとに個々の状況に合わせてカリキュラムを決定しています。

|                                                   | 3月・春期～7月                                                     | 夏期・8月                                                   | 9月～12月                                                                 | 冬期・1月～2月                                                                            |
|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 中1<br>英語の導入から<br>基礎力養成                            | ●動詞の使い方<br>●進行形<br>●疑問詞<br>●発音練習と対訳練習                        | ●過去時制<br>●未来時制<br>●発音練習と対訳練習<br>●200語程度の英文解釈            | ●各種疑問詞<br>●動詞<br>●物質名詞<br>●200語程度の英文解釈<br>●英検3級対策                      | ●比較<br>●感嘆文<br>●疑問詞応用<br>●第4文型<br>●不定詞<br>●300語程度の英文解釈<br>●英検2級対策                   |
| 中2<br>中学範囲の終了と<br>基礎力養成                           | ●第5文型<br>●比較<br>●関係代名詞<br>●接続詞 that<br>●400語程度の英文解釈          | ●現在完了<br>●過去完了<br>●不定詞<br>●600語程度の英文解釈                  | ●受動形<br>●不定詞<br>●動名詞<br>●900語程度の英文解釈<br>●英検準2級対策                       | ●両得代名詞<br>●各種構文<br>●感嘆動詞・使役動詞<br>●600語程度の英文解釈<br>●英検準2級対策                           |
| 中3<br>高校範囲の導入から<br>応用力の養成                         | ●定動形応用<br>●関係代名詞応用<br>●語彙強化<br>●600語程度の英文解釈                  | ●副詞<br>●分詞・分詞構文<br>●語彙強化<br>●600語程度の英文解釈                | ●助動詞+完了形<br>●関係代名詞<br>●各種構文<br>●自動詞と他動詞<br>●900語程度の英文解釈<br>●英検2級対策     | ●語法<br>●部分否定<br>●仮定法<br>●各種構文<br>●語彙強化<br>●800語程度の英文解釈<br>●英検2級対策                   |
| 高1<br>大学受験に向けた<br>準備のため。<br>これまでの知識の整理と<br>応用力の養成 | ●仮定法応用<br>●語法応用<br>●状況文法*<br>●各種構文<br>●語彙強化<br>●1000語程度の英文解釈 | ●否定<br>●倒置<br>●状況文法*<br>●各種構文<br>●語彙強化<br>●1000語程度の英文解釈 | ●特殊構文<br>●状況文法*<br>●語彙強化<br>●1000語程度の英文解釈<br>●大学入試共通テスト(旧センター試験) チャレンジ | ●全単元応用<br>●各種構文まとめ<br>●表現と語法<br>●語彙強化<br>●1000語程度の英文解釈<br>●大学入試共通テスト(旧センター試験) チャレンジ |

\*状況文法とは、意見・感情の表し方など状況に合わせていろいろな表現のことです。

## 学校補修型学習 徹底カリキュラム

週1回 120分

- 学校の進度に合わせて指導
- 定期試験で高得点を目指すために、  
学校学習を完全にカバー

学校の成績アップに必要な学習を実施します。自分の学習法は何か不足しているか、そしてどのような努力が必要なのかをしっかりと認識させ、日々改善を図っていきます。定期試験前に対策問題を配布したり、その結果を分析するなど、どうすれば成績アップにつながるかをコーチングします。

## B C 学校学習の徹底が基礎力を養成する

大学受験を視野に入れた際、学校学習をどうしてもおろそかにしてしまいがちです。「学校の成績と受験は別物だ」という考え方が一時期主流でした。しかし、学校の定期試験や実力テストと入試では形式等に大きな開きもあり、学校の成績が悪くても難関大学に合格するケースはたくさんありました。しかし、今日、中高一貫校は大学受験を意図した進度、カリキュラムを組み、より受験に対応した指導を行ってくれるようになっていきます。また、推薦入試、AO 入試などが台頭してきた最近、学校の成績はおろそかにすることはできなくなってきています。ニュートレジャーやプログレス、検定教科書にしろ、それらの学習を着実にこなすことは成功への第一歩といえます。茗溪予備校の学校学習へのこだわりはそういった理由から生まれたのです。

## ジュニアプログレスカリキュラム

- 中学内容の先行学習 (小学校高学年対象)

## 英語資格試験対策コース

- 「英検準1級対策コース・TEAP」「英検2級対策コース」
- 特設講座



## 一貫生数学

体系数学  
システム数学 他教科書対応

体系的な学習によってハイレベルな実力を養成。  
各単元を本当に理解することに主眼をおき、  
当該学年の学習内容を超えて指導。

学年配当にこだわることなく、体系的に学習することで高い理解を得ることを目標とします。各単元において当該学年で学ぶものをさらに発展させ、将来の大学受験を見据えた学習を行い、実力を養成します。数研出版の「体系数学」・啓林館の「システム数学」に対応しており、先行型から学校補習型まで幅広く指導します。

一貫生 数学  
5つの特徴トップレベルの成績を獲得する  
学習法を身につけることができる単元間を系統立てて、  
無駄の少ない学習ができる知識の体系化によって  
理解しやすい学習ができる大学受験に必要な学習が  
早い時期にできる志望校の本題レベルにあわせた  
学習が無理なくできる

## 先行カリキュラム

単科生/週1回 120分

基礎 標準 ハイレベル

- 学校の学習進度より1~2単元先取り指導  
(一貫生 数学で指導)
- 学校の学習進度に関係なく指導  
(一貫生 数学で指導)

難関国公立や早慶・医学部で代表される一流大学へのカリキュラムです。当該学年の学習内容より先行して学び、高い理解力を養成します。高1までに、国公立大学の最低条件である「数学ⅡB」までの大部分の学習を完了し、その後、文系は大学入試問題演習へ、理系は「数学Ⅲ」の学習へ突入します。

## ■各学年における標準進度

若狭予備校の一般的な進度です。これをもとに個々の状況に合わせてカリキュラムを決定しています。

|    | 3月・春期~7月                                            | 夏期・8月                              | 9月~12月                                        | 冬期・1月~2月                              |
|----|-----------------------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------|
| 中1 | ●正負の数<br>●文字式<br>●平面図形の基礎                           | ●1学期の復習<br>●方程式の応用<br>●座標平面        | ●比例・反比例<br>●空間図形<br>●式の計算<br>●立体と切断<br>●連立方程式 | ●2学期の復習<br>●不等式<br>●不等式の利用<br>●三角形と合同 |
| 中2 | ●一次関数<br>●平行四辺形<br>●式の展開<br>●直線の方程式<br>●確率<br>●因数分解 | ●1学期の復習<br>●平方根<br>●相似・円<br>●平行線と比 | ●二次方程式<br>●二次関数<br>●三平方の定理<br>●図形の性質(数A)      | ●2学期の復習<br>●数と式(数1)                   |
| 中3 | ●二次関数(数1)<br>●場合の数(数A)                              | ●1学期の復習<br>●確率(数A)                 | ●三角比(数1)<br>●整数の性質(数A)                        | ●2学期の復習<br>●データの分析(数1)<br>●式と証明(数1)   |
| 高1 | ●式と証明(数2)<br>●図形と方程式(数2)                            | ●1学期の復習                            | ●指数・対数関数(数2)<br>●三角関数(数2)                     | ●2学期の復習<br>●微分(数2)<br>●数列(数2)         |
| 高2 | 理系<br>●積分(数2)<br>●確率分布と統計的な推測<br>ベクトル(数B,C)         | ●1学期の復習<br>●関数(数3)<br>●微分(数2)      | ●微分法(数3)<br>●積分法(数3)                          | ●二次曲線(数C)<br>●複素数平面(数C)               |
|    | 文系<br>●積分(数2)<br>●確率分布と統計的な推測(数B)                   | ●1学期の復習<br>●基本問題演習                 | ●数学ⅠA/ⅡB単元別演習                                 | ●共通テスト対策<br>●志望校別対策                   |

## 学校学習 徹底カリキュラム

単科生/週1回 120分

基礎 標準 ハイレベル

- 学校の進度に合わせて指導
- 学校の学習進度より1~2単元先取り指導

思うように数学の点数がとれない場合、なにかしらの問題があるはずです。アプローチの仕方は正しいのか、結論へ到達できているかなど、それぞれの課題をしっかりと見極めて点数につけていきます。



## 体系的な学習とは?

「体系的に学習することで高い理解を得る」と説明がありますが、そもそも「体系」とはどのような意味でしょう。辞書によると、「個々のものを秩序づけて統一した組織のさま」とありますが、若狭予備校の、数学における体系的とは、まさにひとつの単元を順序だてて徹底的に深く学習することです。たとえば、普通は数学Ⅰの分野で「三角比」というものを学び、次の数学Ⅱで「三角関数」というものを学習します。同じ概念のものを学年を隔てて学習しますが、体系的な学習によると、続けて学習してしまいます。そうすることでその単元の理解をより深めることができるのです。多くの中高一貫校で扱われている数研出版の「体系数学」「システム数学」に対応していますが、大学受験生になるまでに、体系的に学習し、本当の数学的思考力を身につけたいものです。

## Success story 合格体験記

深堀悠さん(晩星) 東京大学 文科Ⅱ類 他 合格

私は中学一年生の時、数学でつまづきかけて入塾しました。中学の途中からは英語、高校途中からは国語を受講し、結局卒業するまで塾は苦漢一本でお世話になりました。

私自身、中学の頃は学校の成績も良い方ではなかったが学校の勉強をメインに、高校に入り成績が上向いてからは徐々に受験を意識し始め、本格的に東大を志望した受験勉強を始めたのは高二の秋に部活を引退してからです。平日は毎日学校が終われば自習

室に通って学校の予習復習をやり、日曜は部活が無ければインテンシブに出る、という生活を中三の頃から続けていたが、スムーズに受験勉強に移行することが出来た。受験勉強中(それ以前もですが)は塾が休みの日以外は朝の10時から夜の9時近くまで居座っており、ほぼ第二の家と化していました。毎日学校と家と家とを行き来していたことで、オンとオフの切り替えが上手く出来、ある意味で勉強中心の生活を送っていたと思います。



# 国公立・難関私大向けカリキュラム

1科目 120分

基礎 標準 ハイレベル

※以下はあくまでも一般的な進度であり、志望校別に個々にカリキュラムを設定します。

## 英語例

※以下のカリキュラムにおいても、このイメージが基本になります。

●3月～春期～7月  
文法…個別に弱点補強+出題形式別演習  
読解力アップ…ディクテーション演習+ターゲット1900と入試問題など  
読解…読解の手順を習得(スラッシュ・リーディング)+センター(共通テスト)レベルの完成  
過去問演習…共通テスト9割を目指した演習+中堅大学から難関大学へ  
リスニング・スピーキング演習

### ●夏期～8月

文法…総合的な発展問題演習/実戦英作文(ライティング)演習  
読解力アップ…読解力のアップは永遠の課題。入試直前まで続けよう。  
読解…形式別演習の再点検/レベル別入試読解演習/下級部和訳・要約など  
過去問演習…入試全問演習(志望校レベルの入試問題をまるごと演習して実戦力を養う)  
リスニング演習(希望者)…共通テスト対策演習

### ●9月～11月

文法…語法・正誤問題など苦手克服/ハイレベル文法問題演習/入試英作文演習  
読解…レベル別入試読解演習/構文の習熟・下級部和訳  
\*国公立受験者は記述問題形式の演習を中心に進める。  
読解力アップ…多義語、類義語、接頭語・接尾語など、更に読解力を強化  
過去問演習…全問演習(志望校レベルの入試問題をまるごと演習して実戦力を養う)  
リスニング演習(希望者)…共通テスト対策演習

### ●12月～冬期

文法…ハイレベル文法・語法問題演習/高難度英作文演習(文法分野別)  
読解…レベル別志望校別入試読解演習/総合和訳演習  
読解力アップ…必要な語彙数を最低3回は繰り返し暗記  
過去問演習…入試全問演習(志望校レベルの入試問題をまるごと演習して実戦力を養う)  
特講…共通テスト直前対策、発音アクセント、読解問題、英作文集中特訓など

### ●直前

文法…個別メニューによる文法の徹底復習(客観テスト対策中心。記述対策中心など)  
過去問演習…志望校別入試読解最終チェック  
入試直前の弱点補強など

## 国語例

### 《前期》

現代文…評論文読解の基礎養成…良質な論理的な文章をもとにして(客観式)(記述式)の両面から読解の基礎を養成します。  
評論文の読解・テーマの理解と整理  
入試漢字力の確認

《古典》古典文法の完成…敬語・助動詞・助詞を中心に文法を一通り見直し、読解や訳出をふまえた文法理解を進めます。  
古文読解演習…基本的文章、類出典典から始めて、入試レベルまで無理なく読解力を養成します。

古文単語テスト…各自学校で使用している古文単語集を使いながら、単語の実戦演習テストを毎回行います。

## 数学例

|             | 春期<br>3月                                  | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 夏期<br>8月   | 9月                                      | 10月 | 11月 | 12月 | 冬期<br>1月 | 2月 |
|-------------|-------------------------------------------|----|----|----|----|------------|-----------------------------------------|-----|-----|-----|----------|----|
| 基礎難関系       | 入試問題演習                                    |    |    |    |    | 入試問題演習(※1) | ■理系数学トレーニング(※2)<br>東大理系数学/東工大数学/国公立理系数学 |     |     |     |          |    |
| ハイレベル<br>標準 | ○数Ⅲ難関分の完成<br>○入試問題演習(※3)                  |    |    |    |    | 入試問題演習(※4) | ■理系数学トレーニング(※2)<br>東大理系数学/東工大数学/国公立理系数学 |     |     |     |          |    |
| ハイレベル<br>文系 | ○共通テストレベル数ⅠAⅡB対策<br>○国公立2次対策<br>○私大数学受験対策 |    |    |    |    | 入試問題演習(※5) | ■文系数学トレーニング(※6)<br>東大文系数学/一橋数学/国公立文系数学  |     |     |     |          |    |

### ※1

○夏期スーパーインテンシブにて集中力と持続力を高める特別  
○ライバルが苦手とする分野で差をつける。場合の数・整数。

### ※2

○最難関の入試問題には大学で教えるような内容を用いたものも少なくありません。そのような問題を解きこなすには、出題の背景にある高等数学の公式・定理を把握している必要があります。難関問題も解きこなす基盤を伝授します。

### ※3

○難関分の総復習。  
○冬期スーパーインテンシブで直前まで特別。  
○2次直前対策講座。試験期間中バックアップ講座(試験の答案添削と解説)。

### ※4

○部活等で3年生からのスタートを余儀なくされてしまった方たちのための要点整理・基礎確認。三角関数・指数関数・対数関数・微分・積分。  
○数学ⅡBを中心として入試問題に慣れていく。

### ※5

○夏期スーパーインテンシブにて集中力と持続力を高める特別  
○ライバルが苦手とする分野で差をつける。場合の数・整数。

### ※6

○受験生の苦手意識にある数学Bの問題を中心に取ります。ベクトル(平面・空間)の取り扱いに慣れる。数列の問題の徹底復習。  
○夏期スーパーインテンシブ  
○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※7

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※8

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※9

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※10

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※11

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※12

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※13

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※14

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※15

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※16

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※17

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

# 薬・歯・農獣学部向けカリキュラム

1科目 120分

基礎 標準 ハイレベル

## 英語例

基本的には国公立・難関私大と大きく変わるところはありません。ただし、大学により難易度や出題形式に特色があります。個別のカリキュラムのなかで対応しています。以下、主だった大学の出題の特徴をごく簡単にまとめます。

### ●理系大学数学部

2014年度以降全問マークシート方式ですが、全問3題すべて長文読解問題です。80分の間に正確にいろいろな形式の問題に答えていかなければならない。高度な読解力が要求されます。

### ●東京農工大

100分の出題とはいえ、長文を速読速解する力をつけておく必要があります。記述式と選択式の併用です。科学的なテーマの評論文がよく出題されるので注意しておこう。

### ●東京理科大学数学部

読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ●明治大学農学部

難関校はそれほど多くないため、基本をしっかり押さえて取りこぼしをしないことが大切です。読解問題は自然科学分野と言語・教育・哲学分野に分かれる。会話文にも留意したい。

### ●日本大学歯学部

全体的に基本的な問題が大半です。最初の文法問題集を繰り返しやっておくことを勧めます。読解問題は共通テストレベルのもので十分対応できます。60分のなかで正答率を高めよう。

### ●北里大学獣医学部

60分でもかなりの問題数をこなさなければならない。幅広い文法事項と読解力が問われますが、基本的な問題が多い。読解問題で差がつきそうなので、やや難レベルの読解問題に慣れておきたい。

### ●南山大学獣医学部

60分でもかなりの問題数をこなさなければならない。幅広い文法事項と読解力が問われますが、基本的な問題が多い。読解問題で差がつきそうなので、やや難レベルの読解問題に慣れておきたい。

### ●青山学院大学英語部

どの学部でもかなりの量の長文が課されるので、日ごろから正確な速読速解の訓練をしておくこと。1文ずつパラグラフずつ正確に読み取ることが必要です。学部により出題傾向がかなり異なります。

### ●明治大学総合理工学部

読解問題は2題と標準的な出題です。一つ一つの英文を丁寧に読み解きながらパラグラフ、そして文章全体のながれをとらえることが肝要です。会話文は読解文の一つと考えた方がいい。

### ●立教大学経済学部

試験時間75分に対して英文量・設問量は多めなので、この大学も速読速解が要求されます。教科書による日ごろの精読と過去問などによる多読が必要ですが、読解力のアップは欠かせません。

### ●中央大学法学部政治学科

90分で大問3題です。記述式の英文和訳と英作文が出題されること、文法・語彙問題が出題されることが大きな特徴です。第7問と第8問に読解問題がどんと控えています。

### ●法政大学統一日程

読解問題4問。標準レベルの問題ですが、その分合格ラインが高くなっています。

### ●学習院大学経済学部

出題形式は多種多様で、大問が7題。読解・文法・語法・会話文・英作文と長文読解を中心に全体的な英語力を問う出題となっています。読解問題が6割以上を占めています。

### ●国語例

《前期》現代文…評論文読解の基礎養成…良質な論理的な文章をもとにして読解の基礎を培い、筆者の主張を読み取る練習を行います。  
《後期》評論文の読解・テーマの理解と整理  
入試漢字力の確認  
《古典》古典文法の完成…文法を用意から改めて確認し、敬語・助動詞・助詞など文法の苦手意識をなくし、文法問題で失点がなくなるよう徹底します。  
古文読解演習…基本的文章、類出典典から始めて、入試レベルまで無理なく読解力を養成します。

### ●国語例

古文単語テスト…各自学校で使用している古文単語集を使いながら、単語の実戦演習テストを毎回行います。  
《後期》現代文…評論文読解の基礎養成…良質な論理的な文章をもとにして読解の基礎を培い、筆者の主張を読み取る練習を行います。  
《後期》評論文の読解・テーマの理解と整理  
入試漢字力の確認  
《古典》古典文法の完成…文法を用意から改めて確認し、敬語・助動詞・助詞など文法の苦手意識をなくし、文法問題で失点がなくなるよう徹底します。  
古文読解演習…基本的文章、類出典典から始めて、入試レベルまで無理なく読解力を養成します。

### ●国語例

古文単語テスト…各自学校で使用している古文単語集を使いながら、単語の実戦演習テストを毎回行います。  
《後期》現代文…評論文読解の基礎養成…良質な論理的な文章をもとにして読解の基礎を培い、筆者の主張を読み取る練習を行います。  
《後期》評論文の読解・テーマの理解と整理  
入試漢字力の確認  
《古典》古典文法の完成…文法を用意から改めて確認し、敬語・助動詞・助詞など文法の苦手意識をなくし、文法問題で失点がなくなるよう徹底します。  
古文読解演習…基本的文章、類出典典から始めて、入試レベルまで無理なく読解力を養成します。

### ●国語例

古文単語テスト…各自学校で使用している古文単語集を使いながら、単語の実戦演習テストを毎回行います。  
《後期》現代文…評論文読解の基礎養成…良質な論理的な文章をもとにして読解の基礎を培い、筆者の主張を読み取る練習を行います。  
《後期》評論文の読解・テーマの理解と整理  
入試漢字力の確認  
《古典》古典文法の完成…文法を用意から改めて確認し、敬語・助動詞・助詞など文法の苦手意識をなくし、文法問題で失点がなくなるよう徹底します。  
古文読解演習…基本的文章、類出典典から始めて、入試レベルまで無理なく読解力を養成します。

### ●国語例

古文単語テスト…各自学校で使用している古文単語集を使いながら、単語の実戦演習テストを毎回行います。  
《後期》現代文…評論文読解の基礎養成…良質な論理的な文章をもとにして読解の基礎を培い、筆者の主張を読み取る練習を行います。  
《後期》評論文の読解・テーマの理解と整理  
入試漢字力の確認  
《古典》古典文法の完成…文法を用意から改めて確認し、敬語・助動詞・助詞など文法の苦手意識をなくし、文法問題で失点がなくなるよう徹底します。  
古文読解演習…基本的文章、類出典典から始めて、入試レベルまで無理なく読解力を養成します。

## 数学例

|     | 春期<br>3月              | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 夏期<br>8月   | 9月                                        | 10月 | 11月 | 12月 | 冬期<br>1月 | 2月 |
|-----|-----------------------|----|----|----|----|------------|-------------------------------------------|-----|-----|-----|----------|----|
| 国公立 | ○数Ⅲ難関分の完成<br>○国公立2次対策 |    |    |    |    | 入試問題演習(※1) | ■理系数学トレーニング(※2)<br>国公立理系数学/私大理系数学/私大医学系数学 |     |     |     |          |    |
| 私立  | ○私大数学受験対策             |    |    |    |    | 入試問題演習(※3) | ■理系数学トレーニング(※2)<br>国公立理系数学/私大理系数学/私大医学系数学 |     |     |     |          |    |

### ※1

○夏期スーパーインテンシブにて集中力と持続力を高める特別  
○ライバルが苦手とする分野で差をつける。場合の数・整数。

### ※2

○最難関の入試問題には大学で教えるような内容を用いたものも少なくありません。そのような問題を解きこなすには、出題の背景にある高等数学の公式・定理を把握している必要があります。難関問題も解きこなす基盤を伝授します。

### ※3

○難関分の総復習。  
○冬期スーパーインテンシブで直前まで特別。  
○2次直前対策講座。試験期間中バックアップ講座(試験の答案添削と解説)。

### ※4

○部活等で3年生からのスタートを余儀なくされてしまった方たちのための要点整理・基礎確認。三角関数・指数関数・対数関数と微積分。  
○数学ⅡBを中心として入試問題に慣れていく。  
○受験生の苦手意識にある数学Bの問題を中心に取り組みます。ベクトル(平面・空間)の取り扱いに慣れる。数列の問題の徹底復習。  
○夏期スーパーインテンシブ

### ※5

○夏期スーパーインテンシブにて集中力と持続力を高める特別  
○ライバルが苦手とする分野で差をつける。場合の数・整数。

### ※6

○受験生の苦手意識にある数学Bの問題を中心に取ります。ベクトル(平面・空間)の取り扱いに慣れる。数列の問題の徹底復習。  
○夏期スーパーインテンシブ  
○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※7

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※8

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※9

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※10

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※11

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※12

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※13

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※14

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※15

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※16

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※17

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。

### ※18

○東京理科大学数学部  
読解問題と文法・語彙問題に大別できます。読解文は、環境・生物・科学一般などに分類されるものが多い。過去問を解き出題形式に慣れておきたい。とくに語句整序問題に注意。



## 医学部向けカリキュラム

1科目 120分

基礎 標準 ハイレベル

## 英語例

大学受験のなかでも最難関の学部です。国公立・難関私大のカリキュラムに準じますが、ここもまた、大学により特色の差が大きい。早稲に志望校の問題を見て、何を大学から要求されているのか研究しておくことを強く勧めます。

## ●東京医科大学

合否を分けるのは、英文をしっかり最後まで読んで、要約文を書ききれるかどうかです。さらに、英問英答の問題に関しては、言葉の言い換えができるように英語表現力を高めることです。

## ●慶應大学医学部

下線部和訳と英訳、内容説明、および自由作文が設問の中心です。記述対策としては国公立型の問題も多く手をつけておくといいい。ライティングは100語前後の英文を書く練習をたっぷりとる。

## ●東京慈恵医大

長文問題は比較的易しめです。分からない言葉が出てきても、前後関係から推理できます。英作文は、日本語の表現を、その意味をとらえて言い換えるだけの柔軟性がもてられます。

## ●筑波大学

何よりも、長文の読解力とライティングの力を付けていきたい。英作文は「英作文」ともいえ、基本となる英文を数多く覚え、それを活用することで対応できます。

## ●横浜国立大学

問題はすべて記述式です。英文内容を適度な分量にまとめる力が要求されますので、日ごろからそうした訓練をしておくといいいでしょう。書段からライティングの力をつけることを意識しよう。

## 数学例

|     | 春期<br>3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 夏期<br>8月   | 9月                 | 10月 | 11月 | 12月 | 冬期<br>1月 | 2月 |
|-----|----------|----|----|----|----|------------|--------------------|-----|-----|-----|----------|----|
| 国公立 | 入試問題演習   |    |    |    |    | 入試問題演習(※1) | ■国公立医系数学トレーニング(※2) |     |     |     |          |    |
| 私立  | 入試問題演習   |    |    |    |    | 入試問題演習(※3) | ■私立医系数学トレーニング(※4)  |     |     |     |          |    |

## ※1

○夏期スーパーインテンシブで難問に対し素早く解答できるようトレーニング。

## ※2

○入試問題演習  
○難関入試問題の解法テクニック  
○実力養成。難問も怖くない。教科書にはない裏技。  
○冬期スーパーインテンシブ。  
○2次直前対策。  
○試験期間中バックアップ(試験の答案添削と解説)

## ※3

○夏期スーパーインテンシブ  
○これで差がつく。整数・場合の数・確率・数列。  
※4  
○入試問題演習  
○出題の意図を読み解くテクニック。素早い計算と解答への糸口。  
○冬期スーパーインテンシブ。  
○2次直前対策講座。  
○試験期間中バックアップ(試験の答案添削と解説)

## 理科例

|    | 春期<br>3月                          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 夏期<br>8月 | 9月                                                              | 10月 | 11月 | 12月 | 冬期<br>1月 | 2月 |
|----|-----------------------------------|----|----|----|----|----------|-----------------------------------------------------------------|-----|-----|-----|----------|----|
| 物理 | ○単元別演習<br>(力学・熱力学・波動・電磁気・原子)      |    |    |    |    | 総合演習     | ■入試問題演習                                                         |     |     |     |          |    |
| 化学 | ○単元別演習<br>(理論化学・無機化学・有機化学)        |    |    |    |    |          | ■志望校別トレーニング<br>東京医科歯科大理工科/<br>慶應大理工科/慈恵医科大学大理工科/<br>その他、私立医学部理科 |     |     |     |          |    |
| 生物 | ○単元別演習<br>(代謝・遺伝情報の発現・発生・環境応答・進化) |    |    |    |    |          |                                                                 |     |     |     |          |    |

## Success story 合格体験記

## 村上肇さん(駒場東邦) 琉球大学医学部 東京医科大学医学部 他 合格

私は中学2年の時に、数学の不振により、茗溪予備校に入りました。結局、それから高3まで茗溪一本でした。最初は英数だけでしたが、高2からは理科(物・化)も習いました。本格的に受験勉強を始めたのは部活をやめた高2の10月ぐらいからです。高2までは数学や英語や国語しかやっていませんでした。中学時代に茗溪で鍛えていただいた基礎力のおかげで、これらの科目は安定していました。その分、高3に入ると理科の力不足が露呈しましたが、これも茗溪で鍛えていただきました。高2までは、学校が終わったら自習室に21時までこもり、帰ってからは全くしないようにしていましたが、さすがに高3からは家でも勉強していました。自習室の集中力は家に比べて格段に高いので、自習室の利用

はとてもオススメです。自習室は10時～18時までずっと自習室にいました。「インテンシブ」とイカつい名前が付いていますが、先生付きの自習室なので、とてもオススメです。夏休みは550時間勉強しました。

二次試験の過去問は、センター後にまとめて10年ほどやりました。入手できるだけやるのが良いと思います。

最後に面接です。「面接では差がつかない」と軽んじる人もいますが、僕は重視すべきだと思います。面接練習を通じて自分の医師志望理由が明確になるからです。このことは医師を目指す上で、最も大切だと思います。「なぜこの大学を志望したのか」「なぜ医師になりたいのか」は電車の中などで何度も暗唱していました。医師を目指す人は意思を明確に!!

## 内部進学・推薦・AO向けカリキュラム

1科目 120分

基礎 標準 ハイレベル

## ■標準進度

|    | 春期<br>3月                               | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 夏期<br>8月   | 9月                                    | 10月 | 11月 | 12月 |
|----|----------------------------------------|----|----|----|----|------------|---------------------------------------|-----|-----|-----|
| 英語 | 各文法単元総復習/語彙・語法演習<br>長文読解・英文解釈演習/定期試験対策 |    |    |    |    | 標準学力の定着と確認 | ■志望校別トレーニング<br>作文指導<br>面接指導<br>個別試験対策 |     |     |     |
| 数学 | 数学1A・B・C・至微点検<br>定期試験対策                |    |    |    |    |            |                                       |     |     |     |

## ■小論文対策

推薦入試、AO入試と言っても、大学ごと学部ごとに求められるものが違うため、遅くとも夏になるくらいまでに志望校を決めて、まず選抜形式を確認してください。小論文や提出課題が課されているなら、過去の出題に目を通してください。小論文だとすると、つまりはout puの練習になるわけですがそもそもin puができていなければ、まずそこから始めなければなりません。小論文の対策は単なる書き方の練習ではありません。難関大学の小論文ではYES/NOで答えるレベルではなく、自身の知識・思考・信念から人となりまで問われます。

小論文の指導と同様に、志望理由書の作成、提出課題の作成の指導も行います。

また、教室指導だけでなく、教室に通えない方のためにはファックス等を通して添削指導も可能です(スタート時に数回の教室指導が望ましい)。ご相談ください。

## AO入試、推薦入試で合格するには

AO入試、推薦入試といえ、学校の成績や特筆すべき活動等で合否が決まるというイメージがありますが、やはり大学生としての最低限の学力を求められることは言うまでもありません。事実、有名大学におけるAO・推薦入試では学力試験を設けていることが多いです。つまり、一般入試を受験するのと同じく学習しなければなりません。多くの大学で設定している入試内容は、書類選考から始まり、面接、作文や小論文、学力試験で、それ相応の対策を要します。個々に対応する茗溪予備校では、AO・推薦入試はもちろんのこと内部進学をする高校生にもアドバイスを行います。

## 日曜インテンシブ(含む難関大入試対策特別講座)

吉祥寺校

高3 既卒

ハイレベル演習にチャレンジするPBL方式。日曜日実施。くわしくは別紙参照。

日曜インテンシブとは、大学進学を目指す高校生が集まり、

その都度必要な入試演習に集中的に取り組む学習ルームです。

通常指導で学習した内容の定着、わからない単元の補強、特に伸ばしたい単元など、

圧倒的な演習量をこなすことで強化、習得していきます。

## 日曜インテンシブで3つの問題が解決!

## 「わからないまま」を解決

理解できなかった問題を持ち越すことなく解決できます。

## 「演習不足」を解決

月間20時間という演習量により、ケアレスミスが減り、着実に得点へつなげます。

## 「解答力不足」を解決

入試演習によってハイレベルな解法と実践のスピードを身につけます。

## 様々な演習

## ●英語の頻出文法、語彙・語法の強化

英文を読むのに欠かせない英文法の訓練と語彙・語法を強化し、確実な得点源にする。

## ●英語の長文読解演習

長文読解を抜きにしては、今の大学入試は語れない! 読解・速読の訓練と様々な形式の問題に触れる。

## ●数学 各単元強化

理系・文系に関わらず、克服したい単元をピックアップして徹底演習! 様々な角度からのアプローチ法を紹介。

## ●志望校別 数学傾向分析

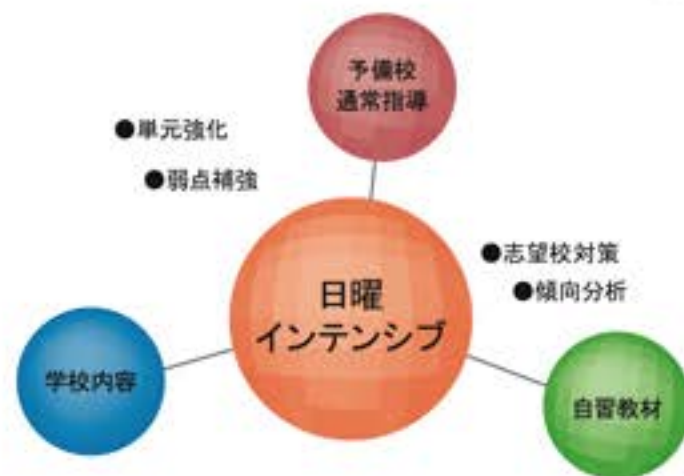
志望校に合わせた数学の入試対策。志望する大学はどのような傾向があるか、どういう対策が必要かを把握し、徹底演習。

## ●物理・化学・生物インテンシブ

難関大受験に必須の頻出テーマから、1つに絞って徹底的に演習する特別講座です。

## ●英語 スピーキング・ライティング講座

英語4技能の「聞く・書く・話す」に特化した演習を集中的に行います。



## 英語

・志望校別対策  
・英文解釈演習  
・語彙・語法強化  
・リスニング演習  
・長文読解演習  
・英文法演習 など

## 数学

・志望校別対策  
・数1A演習  
・不得意単元補強  
・数2B演習 など



## 既卒生対象 難関理科系受験コース meikei plus

## meikei plus とは

「浪人した！」→「さて、どうする？」→「とりあえず、大手に…」

このような安易な考えで、予備校を選んでいませんか？浪人生活の1年間は、長いようで、実はあっという間です。

「大手に通って、集団授業を聴いてれば、何とかかな？」漫然と大勢に流され、大切な日々を過ごしても、残念ながら学力は伸びません。限られた時間、しっかりとした目標設定を定め、的確かつ効率のよい学習が必要なのです。

とはいえ「的確かつ効率のよい学習」の実現が難しいのです。それには大学受験指導に精通したプロのアドバイスと指導が必要です。

茗溪予備校は、主に現役生の個別指導を主とする予備校です。毎年、多くの生徒さんが、満開の笑顔の桜を咲かせて見せてくれています。しかし、残念ながら捲土重来の道に進まざるを得ない生徒さんもありました。その殆どの生徒さんは、冒頭の「とりあえず、大手」を選んできました。そして、数ヵ月後の入試直前期に再び茗溪の個別指導に帰ってくる生徒さんも少なくありません。「初めから、茗溪に通っていればよかったです！」そんな声も聞かれます。茗溪予備校の指導の長所は、講師対生徒間の対話による学習です。meikei plusは、受験生のための志望校合格プロジェクトです。受験生が迎える、新たな1年間を講師陣が丸丸となって、教科指導はもちろん、日々の学習の仕方・心構え、受験指導・モチベーション管理など、総合的にサポートします。



## 各生徒一人ひとりにカスタマイズされた「アラカルト」方式

集団授業の場合、決められたカリキュラムに沿って進むので、「この分かりきった内容を最初からまた習うの？」そんな不満の声もときどきあります。meikei plusの個別指導では、そんな心配はご無用です。生徒さんの現状・必要度に応じて、カリキュラムを自由に選べるアラカルト方式が、meikei plusの特徴のひとつです。「自分の場合、数学は大丈夫だけど、英語が心配…」『理科の物理は得意だが、化学を憶えるのが苦手で…』『数学をとことんまで究めたい…』月曜日から土曜日まで6日間。生徒さんご自身で、受講科目および受講数の割り振りを決めていただけます。

受講する校舎も、その科目の担当講師と相談のうえ、自由に決められます。

1日のサイクルとしては、午後の授業→自習→確認の順序で、学習内容を確実に身に付けていきます。

受講コースもstandard・basic・miniの3種類から選択できます。

ex.)週8回standardコースの場合

|             | Mon. | Tue. | Wed.           | Thu. | Fri.  | Sat.  | Sun. |
|-------------|------|------|----------------|------|-------|-------|------|
| 13:00~14:00 |      |      | (入室 事前準備・予習など) |      |       |       |      |
| 14:00~15:00 | Eng. |      | Math.          |      | Phys. | Chem. |      |
| 16:00~17:00 |      |      |                |      |       |       |      |
| 19:00~21:00 | Eng. |      | Math.          |      | Phys. | Chem. |      |

※実際の科目・曜日は、選択科目の組み合わせにより異なります。  
※自習時間は、自習インテンシブ（自習時間）・自習スペース（自習時間）を利用できます。

ex.)週4回miniコースの場合

|             | Mon. | Tue. | Wed.           | Thu. | Fri.  | Sat.  | Sun. |
|-------------|------|------|----------------|------|-------|-------|------|
| 13:00~14:00 |      |      | (入室 事前準備・予習など) |      |       |       |      |
| 14:00~15:00 | Eng. |      | Phys.          |      | Math. |       |      |
| 16:00~17:00 |      |      |                |      |       |       |      |
| 19:00~21:00 |      |      |                |      |       | Chem. |      |

※実際の科目・曜日は、選択科目の組み合わせにより異なります。  
※自習時間は、自習インテンシブ（自習時間）・自習スペース（自習時間）を利用できます。

## 既卒生対象 医学部受験コース Medical Focus

既卒

## MedicalFocus とは

メディカルフォーカスは、現役生の難関大・医学部受験において高い合格率を誇る茗溪予備校が培ってきた教務力はそのままに、一切の甘えを排除して、私大医学部を目指す専科（既卒生専用）コースとして生まれました。

「医学部受験予備校×個別指導×管理自習」による「新しい勉強のかたち」で医学部合格を勝ち取ります。

## メディカルフォーカスの特徴と理念

メディカルフォーカスは、「クラス定員6名」の超少人数コースです。

本気で医学部を志望する生徒に対し、難関大専門予備校のノウハウのもと、最高水準のプロ講師が個別指導と管理自習によるコーチングを直接行う、私大医学部受験専門コースです。

メディカルフォーカスは、次の7つの特徴と理念によって構成されています。

- ① 短期間で高度な学力をつける プロの精鋭講師による個別指導
- ② 生徒が自分で考えて自ら解くことで本物の力をつける
- ③ 授業を受けるだけでは学力は伸びない 管理自習の徹底
- ④ 土日も含め、豊富な演習量を保証※1
- ⑤ 講師が一致団結してチームで指導
- ⑥ 無駄な諸経費を省いたリーズナブルな料金体系
- ⑦ 自信があるから出来る「合格保証制度」※2

※1：季節講習時は除きます。 ※2：合格保証制度適用には一定の条件があります。



## 受講モデルの例

|       | 月       | 火       | 水       | 木       | 金       | 土    | 日 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|------|---|
| 13:30 | チェックテスト | チェックテスト | チェックテスト | チェックテスト | チェックテスト |      |   |
| 14:00 | 化学      | 英語      | 数学      | 物理または生物 | 英語      |      |   |
| 15:00 |         |         |         |         |         |      |   |
| 16:00 |         |         |         |         |         |      |   |
| 17:00 |         |         |         |         |         |      |   |
| 18:00 |         |         |         |         |         |      |   |
| 19:00 | 英語演習    | 数学演習    | 物理演習    | 英語演習    | 化（小論）演習 | 数学演習 |   |
| 20:00 |         |         |         |         |         |      |   |
| 21:00 |         |         |         |         |         |      |   |

受講例：□内は生徒に応じて自由選択

## Success story 合格体験記

○ A.T.さん（法政大学） 東海大学医学部 金沢医科大学医学部・埼玉医科大学医学部 他 合格

医学部を受験するライバル達に遅れ気味であった私にとって、メディカルフォーカスで学習してきたからこそ今の医学部合格があると感じています。

集団授業では困難な自分の苦手な部分を徹底的に学ぶことができる点は素晴らしい。合格に向けての長い道のりの中で無駄をなくすことが可能です。もちろん、授業外での自学自習も自分に合ったやり方で継続していくことが重要です。受け身で先生方に引っぱられてもらっているだけではなく、自発的に取り組む姿勢もこのメディカルフォーカスでは大切だと思いました。

私が自分の受験経験を踏まえてこの先医学部を目指す人達に伝えたい事は、医学部合格に近道はないということです。ただでさえ狭き門であり、そのなかで周りのライバルに点数で差をつける

ためには、表裏上の理解であったり、小単元の技術だけでなんとかしてやろうといった姿勢は命取りになります。近道はないと言いましたが、ゴールまでの進むスピードは人それぞれです。基礎の段階で手を抜かず後になって見返す必要がなくなるくらい完璧にすることができれば、応用問題での本質に気が付けようになったり、学習スピードもどんどん上がっていきます。

悩み事があったら先生方に相談してみることもオススメです。受験当日は、受験者の数に圧倒されたりすることもありません。そんな時こそ、その日まで努力してきた自分を信じ、緊張せずに「楽しんでいこう」と考えておくぐらいがいいと思います。

お世話になった先生方、長い間ありがとうございました。後輩達の合格も心からお祈りしています。頑張ってください。



# 受講までの流れ

## お問い合わせから受講開始まで

### お問い合わせ

### 教育診断・体験指導

無料

### お手続き

### 指導日時決定

3種類のお問い合わせからお選びいただけます。好きな方法でお問い合わせください。



来校

案内資料一式をお渡しし、簡単な説明とご質問に答えさせていただきます。



電話

簡単な説明とご質問に答えさせていただきます。案内資料一式を郵送させていただきます。



HP

資料請求フォームに必要事項を記入の上、送信してください。メールでの返信と案内資料を郵送させていただきます。

各校舎の講師による、教育相談（面談）を行います。できましたら保護者の方と生徒の両者で出席をお願いいたします。主な相談内容は以下の通りです。

普段の学習状況

受講希望科目の学校での学習内容・進度

学校の成績状況  
苦手分野と  
学習方法の診断

将来の希望進路

目標達成のための方策

なお、当日は診断材料として、学校学習内容がわかる教材・進度表、最近の定期テスト（問題と答案）をお持ちください。

### 入会決定

- 1 生徒原簿
  - 2 個人情報取り扱い同意書
  - 3 預金口座振替依頼書
  - 4 明細書による口座振込納入ご案内
- 書類記入・提出。明細書記載の金額振込をお願いいたします。

学校・部活などの予定、担当できる講師のスケジュールを考慮し、決定します。

## 受講開始

# 講師紹介

## 中高一貫校指導・大学受験指導 精鋭のプロ講師陣



石井 辰矢  
数学科・理科

東京大学 工学部中退  
北海道大学 獣医学部卒  
北海道大学大学院 獣医学研究科（博士課程）中

各単元の学習をしていくにあたって、他の単元との関わりや場合によっては他の科目との関わりまで含めて数学だけではなく物理や化学、生物などへも話を進めさせつつ理解が深まるように指導を構成しています。論理的に思考することを目指しています。次に受験に向けて、これまでに自分が学んできたことや経験してきたことを土台として、皆さんのサポートをしています。各問題に取り組み際にどのように考えれば解きやすくなるか、そのきっかけを学べることが一番の醍醐味です。単元学習の中で獲得した知識や思考法を定着させていくことをきちんと運用できることを目指しています。



井上 貴昭  
数学科・理科

元某国公立大学 数学科  
元某国公立大学 数学科  
元某国公立大学 数学科

中学生から高校生まで指導しています。中学・高校・大学受験を20年近く指導してきたので、その経験を生かして、ゼミでは「考えて」解決を出す問題を中心に指導しています。定期テストで高得点を取った先に何を勉強していくのかを相談させつつ、日々の指導を行っています。学習のペースメーカーとしてのサポートを始め、基礎から自力で問題を解けるまでを指導しています。学習内容を指導することも当然ですがそこまでの道筋や方法まで一人一人をチェックしています。口癖は「数学は見た目が99%」「計算しなければ計算ミスはなくなる」です。対価的学習を勧めていません。



大川 晃  
国語科

東京大学文学部卒  
河合塾など予備校・高校にて長年大学受験指導に携わる。  
母文社「全国大学入試問題正解」数学科「大学入試シリーズ（赤本）」解答執筆中

大手予備校での200人レベルの大教室授業からマンツーマンの個人指導の経験が豊富。生徒一人一人の適性や進路と教材を心掛けています。現代文は、とにかく「意味」と「文脈」が重要だと思われがちですが、読み取りと読み解が「鍵」になる」と実感できるように指導しています。また現代文は「現代」を読むことも重要で、「現代」への興味と理解を深める指導を目指しています。古文は、（私見ですが）他の科目に比べ指導法の工夫が最も遅れている教科ともいえます。通いっぺんの文法解説と現代語訳の「書き写し」では決して古文が読めるようにはなりません。自ら古文が読めるようにする指導を行います。



葉子 友幸  
数学科

元某国公立大学 数学科  
元某国公立大学 数学科  
元某国公立大学 数学科

自らも二人の娘を中高一貫校から、国立大学・大学院と進ませた経験があり、家庭からの視点と、一貫校生と受験生を20年以上指導している予備校講師としての両方の視点で、個性あふれる、能力豊かな一貫校生一人一人が大きく成長するためのサポートとしての指導をしています。中学受験を経て中高一貫校に通っている生徒はそれぞれに光る個性を持っています。個別だからこそ可能な、中一から高三年まで一人一人の成長を最大限に引き出し、伸ばし、社会に出た時に役立つ人材を育成するためのコーチングに専念しています。



後藤 実  
英語科

英検1級  
TOEIC (L/R) 990点満点  
OEFR CF (熟達した言語使用者レベル 日本人でバイリンガル)

中学生から高校3年生までさまざまなレベルの英語を指導します。英検準1級・1級・TOEICなどの英語資格試験の対策講座も担当します。「資格を取る」ためだけでなく「使える英語を身につける」ことを配した指導を行います。4技能を視野に入れた総合的な英語力の向上を目指します。英検・TOEIC・TOEFL・TOEIC等の英語資格試験は大学入試にも利用されます。同時に英語資格試験は英語を一つずつ、世界レベルまで高めていくための「ガイド」です。英検でいえば、英検5級から始まり、最終的には1級まで、高いレベルまで導いてくれる心強い味方です。英語を楽しんでください。



斎藤 収一  
英語科

ワシントン大学マディソン校卒（学士、政治学）、サウス・フロリダ大学大学院卒（修士、社会政治学）、バージニア大学シャーロットビル校大学院卒（博士、政治学）

英語は元来ただの「学習」ではなくコミュニケーションのための「道具」であり、かつ経済的な思考のための「道具」でもあります。文法規則や長文読解などにおいては学習的な側面もありますが、会話や文章作成においては言葉や表現の「美しさ」の側面もあります。そこで私は、北米の大学・大学院で長らく学んだ経験を生かして、生徒に①しっかりと英文法をマスターさせ学習レベルまで読み込める読解力を養わせる一方で、②自由な文章作成を通して物事を分析的に考え、それを英語で統合的に書き表すことができるようになることを目標に指導をおこなっています。



佐藤 潔  
英語科

カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校コミュニケーション学専攻  
高知大学・全30講義の学習指導の経験。英語ライター、予備校向け教材編集等を経て現職

受験英語を主に担当しています。受験生に対しては、分冊式（バイナリー式）教材を用いることで、一人一人の学習進度、実力、志望校に最適化した演習テキストを作り上げて授業を進めていきます。知識を覚えさせるだけ（ときには必要ですが）ではなく、その知識の覚え方や考え方を、身につけてもらうように心がけています。大学受験やTOEFL、TOEIC等の試験で問われる知識の多くには合理的な説明がつけます。読解問題にも疑問に答えるための合理的な読み方というものがあります。生徒が既に獲得している知識とも関連付けながら、ただ覚えるだけではなく、「理解のしかた」まで指導することを心がけています。



佐藤 勇志  
英語科

長年、講師としての英語指導を担当  
近畿大学経済学部国際経済学専攻  
AO入学から一般受験まで  
徹底丁寧な指導に定評

小学6年生から高校3年生まで幅広く指導をしております。長く通われている方は、おおよそ6〜7年と長い付き合いをさせていただくことがしばしばあります。それだけ長く信頼をいただいている感謝の念を持って同時に強く責任感を感じながら指導させていただいています。最近では英語教育の在り方が見直され、また入試の傾向も変化しています。それに対し、私は以下の指導を心掛けています。  
1. 学校の授業、定期テストを重視し、基礎学力を養う。  
2. 英検準1級まで挑戦・取得する。  
3. 一般受験、指定校推薦、AO入試など受験の選択肢に幅を持たせるようにする。  
これらにご興味がある方はお気軽にお声かけください。



鈴木 昌則  
英語科

東京大学文学部卒  
英語・世界史・日本史などを担当  
世界40カ国以上を旅行経験で培った知識を持つ  
古代史研究・聖書研究などをライフワークとする

英語で誰もが苦痛を感じるの、やはり「単語の暗記」でしょう。しかし語学において、単語暗記は足るでも過るでもない要素です。逆に単語さえ暗記すれば、語学学習の大半は終了した（英語の場合）とすら言えるのです。大学受験英語の9割近くはラテン語・ギリシャ語・ラテン語・ギリシャ語と「ドン引き」されてしまいがちですが、私たちの生活の中には、変な所にラテン語・ギリシャ語が隠れています。例えば「恐竜」の名前はすべてギリシャ語。化学の「元素記号」はラテン語（一部はギリシャ語）です。この度「ラテン語・ギリシャ語・聖書に学ぶ単語」という単語集を完成させました。



目時 信哉  
数学科・理科

東京大学 理学部数学科卒  
東京大学大学院 数理学研究科博士課程修了 数理学博士（Ph.D.）

数学の問題は「答えが一つ」と言われています。それは確かですが、それは「答え」に辿り着くまでの道筋は無数にある」と言うことです。その問題を考える生徒さんの数だけ道筋があるといっても過言ではありません。参考書や問題集で学ぶ・学習している生徒さんたちがしばしば陥りやすい誤解は「解答に載っている通りの解法で解かなければならない」と思い込んでしまうことです。しかし、数学の学習はもっと自由で楽しいものであるはずです。某予備校のゼミでは生徒さんたちとの対話を重ねながら解法の道筋について吟味し、数学の本質的・創造的な理解を目標に指導しています。



# 校舎一覧

## 都内に広がる茗溪ネットワーク

### 新宿校

TEL 03 (3378) 0229  
FAX 03 (3320) 4385

〒151-0053  
渋谷区代々木1-58-11 中沢ビル3F  
JR 新宿駅 徒歩10分  
JR 代々木駅 徒歩4分



### 都内・近県から多くの生徒が通う基幹校舎

前身である笹塚本校の移転先として2015年11月に開校した新しい校舎です。周囲の環境も予備校や専門学校がひしめくエリアで、安心して通学することができます。近隣の百貨会をはじめ、雙葉、明星、駒場東邦などの難関校に在籍する生徒の学習の補強や受験指導に経験豊かな専任講師が対応しております。また、学校内容にとどまらず、英検などの資格試験の早期取得や大学受験準備など、生徒さんの様々な要望を取り入れながら最適なカリキュラムを作成して指導を行います。

小田急線麹町駅そばに位置するレトロなビルの3階に教室があります。「学習ラウンジ」では長時間勉強しても集中できる生徒にやさしい空間です。指導目以外にも利用できる自習室が用意してあります。優れた指導、学習しやすい空間づくり、保護者様の相談しやすい雰囲気づくりを目指しています。

ご興味をお持ちの際はご連絡ください。教育相談には誠意をもって対応させていただきます。電話でもお気軽に相談できます。

### 国立校

TEL 042 (580) 2085  
FAX 042 (580) 2185

〒186-0002  
国立市東1-4-15 国立KTビル5F  
JR 国立駅 徒歩1分



### 駅から徒歩1分 閑静な文教地区にある国立校

JR 国立駅南口を出てすぐに左へと曲がり、50メートルほど先に進みますと右手にある道徳なKTビルの5階にあります。

教室はコンパクトではありますがとても清潔感のある空間です。同時に10人が勉強できる静かな自習室もあり、学校の定期試験前の時期には多くの生徒が利用しています。茗溪での指導がない日も学校帰りに立ち寄って、学校の授業の予習や復習をしたりしています。大学受験学年の生徒の中には、ほぼ毎日のように自習室に通い詰めて勉強している人もいます。教室には冷蔵庫、電子レンジ、お湯ポットなども備え付けられており、勉強に疲れたときには自由にコーヒー、紅茶、緑茶、玄米茶などを飲むことができます。マイカップを使っている生徒もいます。

近隣には一橋大学、桐朋中学校・高等学校、国立高校などの優れた教育機関が数多くあります。とくに桐朋からは、毎年たくさんの生徒が国立校に来て勉強をしています。

### 吉祥寺校

TEL 0422 (28) 7670  
FAX 0422 (28) 7690

〒180-0004  
東京都 武蔵野市  
吉祥寺本町 2丁目15番24号  
セレストビル103  
JR 吉祥寺駅 徒歩7分  
東急百貨店 徒歩3分



### 一年を通してほぼ毎日開校している吉祥寺校

吉祥寺校は在籍生徒数の多い活気ある校舎のひとつです。通常の指導だけでなく日曜インテンシブや夏期・冬期のスーパーインテンシブなどを開催する校舎でありほぼ通年で開いている校舎です。日曜およびスーパーインテンシブには他校舎在籍の生徒も積極的に参加しています。我々指導スタッフは長年の指導の経験を踏まえ、学校での学習の仕方から大学受験まで色々な問題やご相談についてお話をしています。長年指導した生徒達が大学合格を果たし笑顔で卒業していくさまは毎年のことではありますが、毎年何度も経験したいシーンの一つです。信頼される予備校として、スタッフ一同親身の指導を心がけてまいります。ご相談、体験指導などお気軽にご連絡ください。

### 調布校

TEL 042 (498) 6482  
FAX 042 (498) 6483

〒182-0024  
調布市布田1-50-1 フジヨシビル3F  
京王線調布駅 徒歩2分



### 京王沿線の中高一貫校・都立高の生徒が集う調布校

調布駅東口を右に出て、通りを右手に歩くと看板が見えてきます。そこを左に再び看板が見えてくるまで進むと、その3階に教室はあります。

教室は授業の教室と自習ルームに分れています。授業の教室は開放的な空間となっており、個別指導特有の細かく仕切られた閉鎖的な空間はありません。大きな机を他の生徒と共有しながら広く使うことができるのも特徴です。自習室には自習用の教材として、全科目全範囲に対応したイトレーニングシステム、リスニング教材、様々な大学の過去問題集などが自由に使えます。講師に質問も可能です。

調布校には英語、数学・理科、国語を専門とする講師が在籍しています。各講師とも特化した対象学年はありますが、基本的に全学年の指導をしています。基本的に同じ講師がその後もずっと指導していきます。長所・短所を良く知る、ずっと頼れる先生にきつと出会えると思います。

### 茗溪予備校生の主な通学校（五十音順）

#### ●私立中学・高校

青山学院、麻布、経明館、桜蔭、鶴友学園、大妻中野、海城、学習院、学習院女子、カリタス女子、吉祥女子、明星、慶應義塾、恵泉、光塩女子、晃華学園、攻玉社、佼成学園、香蘭女学校、國學院久我山、駒場東邦、栄東、東誠女子、芝、渋谷教育学園渋谷、順天、女子学院、白百合、集英、成蹊、成城、聖心女子、西武文理、世田谷学園、洗足学園、創価、多摩大聖ヶ丘、中央大学、帝京大、東京純心、東京女学院、東京電機大、東京農大第一、桐光学園、桐朋、桐朋女子、東洋英和、豊島岡、独協、日大二、日本女子大、雙葉、法政大学、宝仙学園、本郷、明治学院、明大中野、明大中野八王子、明大明治、日星聖美学園、立教池袋、立教女学院、早稲田、早稲田大学高等学院、早稲田実業 他

#### ●国公立中学・高校

お茶の水女子大附属、学芸大附属、学芸大附属大泉、国際、立川国際、武蔵、三鷹中等 他

茗溪予備校 事務本部 TEL 03 (3320) 9661